

注意

一番上の画像が完成時に一番下の段になります。

一見、無駄に思えるような場所にブロックが配置されている場合があります。これは強度を保つため、もしくは隙間ができないようにするための措置です。無くしてしまったり小さいブロックに変更しても問題ない場合があります。なるべくブロックとブロックの境目は段ごとに重ならないようにしています。そのため、効率の悪いブロック配置になっている場合があります。(意図的に境目を合わせている場合もあります)

左側の黄色は一段下の段の前後幅を表しています。この設計図の描き方では下の段との位置関係が把握しにくいのでこれを目安にします。

黒いブロックは罫線が見えにくくなるので、紺色で表しています。

1/2B0-1(1*2の1ポッチ)と1/2F(1*1丸型)は同じサイズのブロックと紛らわしいので微妙に色を変えて表示しています。

ブロックはすべてダイヤブロックファクトリーの単色部品で購入できるものを使用しています。

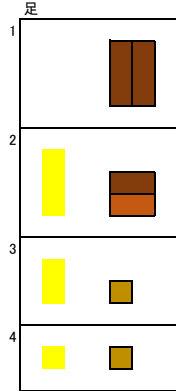
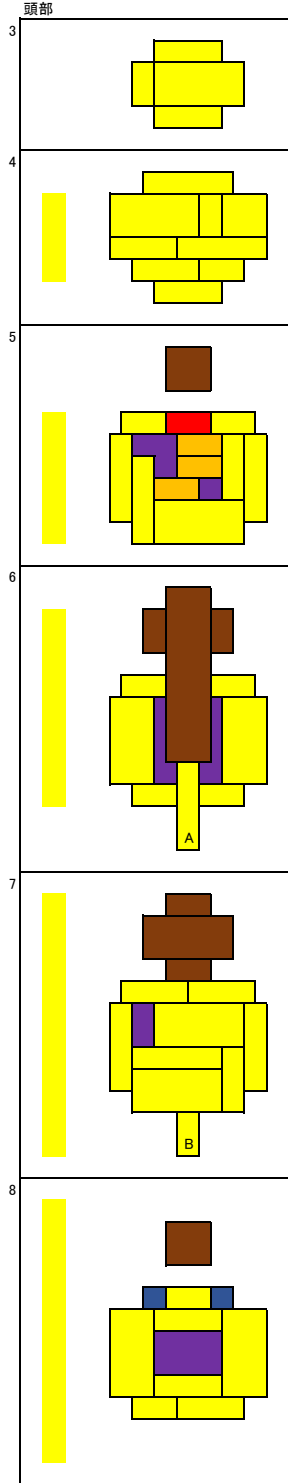
使用するブロックの数が一番下に書いてありますが、数え間違いや配置を修正したのに数を数え直し忘れていた場所があるかもしれませんのでご注意ください。

※アルファベットは胴体間の接続部分を表しています。同じアルファベット同士につながります。

※○の下に足をつけます。

※頭部、胴体1、胴体2、胴体3、胴体4、足の順に組み立てると作り易くなります。

※この設計図では頭部と足は上が正面になります。胴体は左上が正面になります。



※足は8個作ります。

※ は1/2B0-1(1*2の1ポッチ)のブラウンです。

※ は1/2F(1*1丸型)の黄土色です。
※右に半ブロックずらして配置。

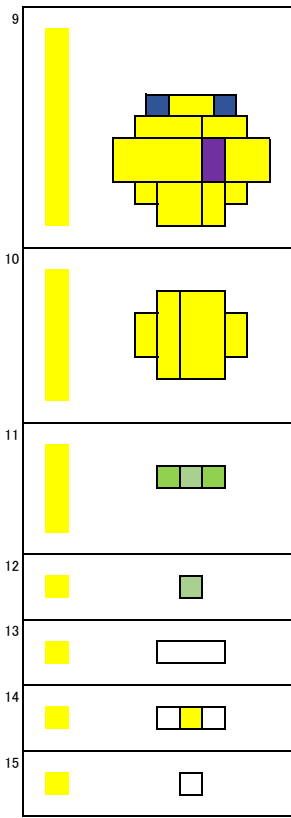
※ は1/2F(1*1丸型)の黄土色です。
※右に半ブロックずらして配置。


※ は1/2B0-1(1*2の1ポッチ)のイエローです。


※Aは胴体1とつながります。


※Bは胴体1とつながります。

※ は1/2F(1*1丸型)のブラックです。

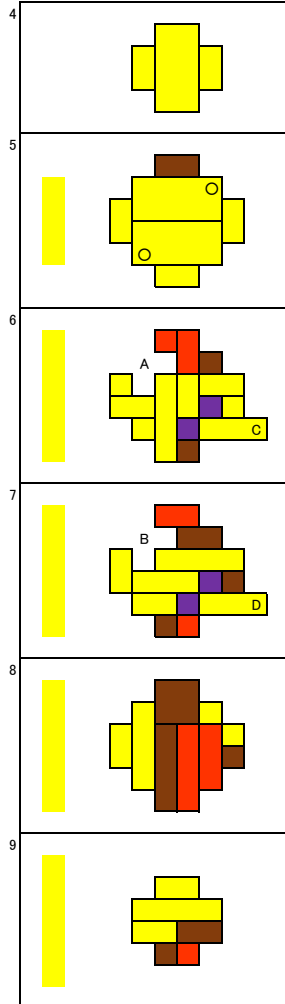


※  は1/2F(1*1丸型)のブラックです。

※  は1/2F(1*1丸型)のライトグリーンです。

※  は1/2F(1*1丸型)のライトグリーンです。

胴体1



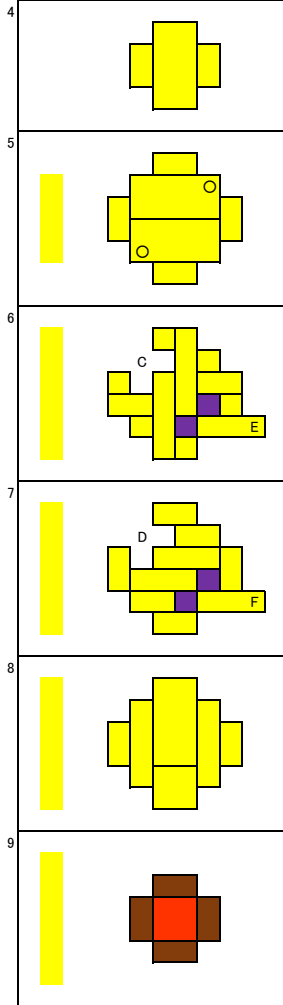
※セル幅の都合でここから表示位置を変更します。

※○の下に足をつけます。

※Aは頭部とつながります。
 ※頭部とは45度回転させてつながります。
 ※Cは胴体2とつながります。
 ※Cの1/2B0-3(1*3)は45度回転させて配置。

※Bは頭部とつながります。
 ※頭部とは45度回転させてつながります。
 ※Dは胴体2とつながります。
 ※Dの1/2B0-3(1*3)は45度回転させて配置。

胴体2

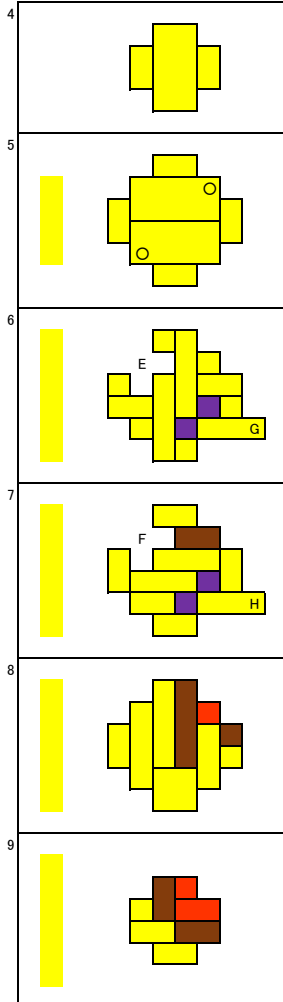


※Oの下に足をつけます。

※Cは胴体1とつながります。
 ※Eは胴体3とつながります。
 ※Eの1/2BO-3(1*3)は45度回転させて配置。

※Dは胴体1とつながります。
 ※Fは胴体3とつながります。
 ※Fの1/2BO-3(1*3)は45度回転させて配置。

胴体3

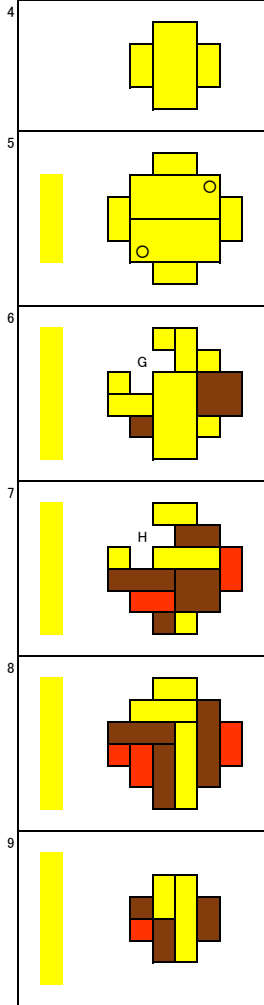


※Oの下に足をつけます。

※Eは胴体2とつながります。
 ※Gは胴体4とつながります。
 ※Gの1/2BO-3(1*3)は45度回転させて配置。

※Fは胴体2とつながります。
 ※Hは胴体4とつながります。
 ※Hの1/2BO-3(1*3)は45度回転させて配置。

胴体4



※Oの下に足をつけます。

※Gは胴体3とつながります。

※Hは胴体3とつながります。

使用ブロック数

サイズ	A2 2*8	A 2*4	B 2*2	D 1*4	BO-3 1*3	C 1*2	BO-1 1*2	E 1*1	F 1*1丸
イエロー		25	5	24	27	72	3	28	
オレンジ			1	1	1	7		7	16
ブラウン	1	1	5	3	19	25	8	10	
ホワイト					1			3	
ライト グリーン								2	2
レッド						1			
ブラック									4

※型番の1/2は省略